

会議の要旨（議事録）

会議の名称	鳥栖市高齢者福祉計画策定委員会（第2回）		
開催日時	平成26年10月9日 午後3時から	開催場所	鳥栖市役所 2階第1会議室
出席者数	委員 6人 事務局 5人	傍聴人数	0人
議題	(1) 前回の指摘事項について (2) 高齢者福祉計画骨子案について (3) 高齢者福祉関連施策事業について		
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回の指摘事項について ・ 高齢者福祉計画骨子案（9月版） ・ 高齢者福祉計画主要施策体系表、施策事業一覧表 ・ 高齢者要望等実態調査結果集計表（補助調査）（資料1） 		
所管課	（課名）社会福祉課		（電話番号）85-3554

鳥栖市高齢者福祉計画策定委員会（第2回）会議録

1. 開会
2. 会長あいさつ
3. 議事
4. 閉会

○司会：社会福祉課長

・開会

●会長

・あいさつ

・議題について説明依頼

議題① 前回の指摘事項について

○事務局

・議題について資料に添って説明

●委員

・クロス集計というのは具体的にどういうものか？

○事務局

・クロス集計というのは、回答者が例えば年齢別、性別とか属性によって回答に違いがある要素を含めての集計であり、例えば前期高齢者の男性、前期高齢者の女性、後期高齢者の男性、後期高齢者の女性とか属性ごとに分けて細かく見ていき、それぞれの属性によって違いが出てくるのではないかと予想されるため、そういった集計を今後していきたいと考えている。

●委員

・あと低所得向けの施策とは、具体的に何があるのか？

○事務局

・全ての方にはないが、寝たきり高齢者の介護者に介護見舞金、社会福祉法人でサービスを受けられた方に対する社福軽減等がある。

●委員

・一般的に低所得者向けの施策というと生活保護や母子家庭への援助、この4月からの生活困窮者支援法等との連携を図るといった表現、意味合いはないのか？

○事務局

・勿論表現としては高齢者施策だけのような意味合いに取られるが、他の施策、生活保護や生活困窮者支援法は、高齢者支援の中で私達も把握していき適切なサービスという事で適用に値する時は適用を取るよう連携を図っていきたいと思っている。連携を図るという事も計画の中に何らかの形での文言として入れていければと思っている。

●委員

・先日番組で老後とはというスペシャル番組があっていましたが、国民年金3,4万だけの方が施設に入るのが難しいとか、ケアマネジャーが悩んでいたりする時はぜひそのような支援をお願いしたいと思う。

議題②高齢者福祉計画骨子案について

○事務局

・議題について資料に沿って説明

●委員

・今回推進会議と策定委員会と横の繋がりが記入されてあるが、今までは推進会議などなかったのではないだろうか。

○事務局

・推進会議は前回の計画から作っており、私どもの方で作成した後、推進会議の方に向け、

こういった施策の方向で進めて宜しいと了承を受けた上で、策定委員会の方へ計画案をあげているという形である。前回の計画策定時から推進会議はあります。

●委員

- ・前回の計画と見比べていたが、データの出し方なのか、まだ前期と後期高齢者という表現はしているのか確認のため聞きたい。

○事務局

- ・保険制度で高齢者の65歳から74歳までを前期高齢者、75歳以上を後期高齢者という表現方法を今の所しているため、現行でもこのような表現で使用する形になると思う。

●委員

- ・全体的に内容が抽象的な表現が多くてピンとこない。特に計画を立てるなら具体的に言ってもらわないと私どもは分からない。老人クラブで各まちセン会議に入っているが、全く私に情報が入ってこない。それと老人クラブはお金がない。お金がないから何も出来ない。個人から会費を集めて色々な事をやっている団体であり、市から補助金もらっているが市も赤字で補助金がもらえない事も良く分かっているため、今頂いている補助金の中で活動をやっている。目標を掲げてあるが、私たち老人クラブには何もないのか、具体的な話し合いがない。このような計画を立てているが、どうですか？という話し合いが今だかつて1回もない。老人問題で何かしらあっているのだから、考えて頂くのは大変有難いが、具体的にこれをこうします！という事がないのではないかと？委員の皆様はどうですか。

●会長

- ・次の主要施策体系表がちょうどあるので、その中で具体的な内容が出てくると思う。その時にまたご協議頂きたい。

議題③高齢者福祉関連施策事業について

○事務局

- ・議題について資料に沿って説明

●委員

- ・いつも思うが、これは自信があるぞ！みたいな事業はあるのか。毎年同じような事業ばかりで、本来であれば鳥栖市がモデルになるようなものがあって然るべきと思うが。他の自治体から見学に見えるとかはあまり聞かない。

○事務局

- ・今後の介護予防の目玉として「ふまねっと運動教室」を大盛況で行っている。社協委託し民生委員さんや地域の方にサポーター養成講座を受講して頂き各まちセンで開催している。人数が多くなり会場が入らないという嬉しい悲鳴もあっている。

●委員

- ・団塊の世代の方は分かるが、その次の方達も控えていてその後の方の教育、次の次も見据えて計画もやっていかないといけないので、何か少しでも考えて頂ければ良いかなと思う。

○事務局

- ・ふまねっと教室ですが、歩いて足腰を鍛え運動機能の改善、そしてリズムに合わせてステップをしていくという認知機能の改善にも効果があると言われている。運動される方についての教室でもあるが、もう一つの狙い目はそこで活動されるサポーターも出来れば高齢者の方になってもらって、高齢者が高齢者を支えるという流れを作っていきたいと思っている。前回お話ししてあった元気な高齢者が少し弱った高齢者に助けているというような所を話されてあったが、まさしくふまねっとはそういった事を狙っている所もある。高齢者が自らやっっていけるような仕組みに持っていきたいと考えている。

●委員

- ・先程言われたように各課で色々な取組をして実施されてあるが、ほとんど目標値に届いていない事業が多い。また実施継続となっているが、今年はこれを特に力を入れて実施しそのためにこれを目玉としてやっとうと、参加者を増大させるようなものがあればと思うが。

○事務局

- ・私達としても色々な事業を開催している。色々な広報等も行っているが、なかなか人が集ま

らない所がある。そこでやはり口コミが一番有効ではないかと考えており、まず来てもらうという事が大事であると思う。今年度であれば元気づくり教室など人脈を使って来て頂こうと、積極的に人が集まりやすい雰囲気づくりに努めている。いきいき健康教室も今までは地区のまちづくり推進センターで行っていたが、高齢者の方はなかなかまちづくり推進センターまで行けないとよく聞くため、老人会（クラブ）の集まりなどに押しかけて会合の中でお時間を下さいと依頼し、その中で時間を取って頂きいきいき健康教室を実施したり、まずは参加して頂く。そして担当者と顔づくりをしてコミュニケーションを図り色々な事業に呼びこんでいこうという動きを一生懸命に取り組んでいる。

●委員

・まちづくり推進センターでは高齢者部会等の話合いがあっているのか？その話合いの中では市老連から地区会長が参加しているはずだが、地区会長は市老連にこういう事はあったとか何も言っていない、だから私の方から聞くんです。地区会長7人が出席したら報告会をするなど考えていたが、どうでしょうか。

市老連として何かすることがあれば何でもしますので言って下さい。

○事務局

・各地区でまちづくり推進協議会が立ち上がって福祉部会等がある。だが嘱託委員会等で案内や報告をしている現状であるため、今後は地域の中でどんどん話をしていかねばならない。計画の骨子案の中にも入れているし、まちづくり推進協議会にも入っていかねばならないと考えているので、中身の方も検討して参りたいと思っている。

●委員

・関連施策事業の主体というのは市なのか？それぞれの事業で主体が違うのだろうか？

○事務局

・事業主体は全て市である。市が高齢者施策として行う事業であり、事業によっては社会福祉協議会や民間に委託等はある。

●委員

・毎年たしかに見込数より低い数字が並んでいて数字が上がっているのがほとんどないが、あまりにも数字が少ない事業はメリハリの検討をお願いしたいと資料をみて思う。

○事務局

・一つだけ入れ忘れていた事業があり、引きこもり対策及びお風呂代替事業としてまちづくり推進センター（旧老人福祉センター）の方で「まちづくりシエンひろば」という事業を今年度から実施している。ふまねっとのように人数は集まらず少ないが、市民活動ネットワークのボランティアさんの方へ委託をし折り紙や絵手紙教室を開いてもらっているが、なかなか人数が集まらないのでぜひ老人クラブさんへ広報依頼をお願いに行こうかと今思った所である。その際はぜひ宜しくをお願いしたい。

●委員

・それに関連して以前ふまねっとの広報をして頂いたが、市全体で行うようなスポーツ運動があったが良い。ボールをラケットの上に乗せて落ちないように動くスポーツ「太極柔力拳」が大阪で大変流行っているそうだ。高齢者用スポーツなので市老連で取り上げようと呼びかけたが、ラケットが韓国製だったためか、あまり反応が良くなかった。大切なのは健康を保つためなので、ぜひ市で取り上げてもらえないか。久留米市でかなり流行っているそうだ。気の利いた健康教室をお願いしたい。

●会長

・他にありませんか。医療と介護の連携とあったが、現在医師会の方も4つの部会に分けて動いており、医師会の方へ何か要望等ありましたらぜひご連絡をお願いしたいと思う。他にありませんか？何か事務局の方からありますか？

○司会：社会福祉課長

・会長、議事運営を有難うございました。本日も長時間にわたり慎重にご審議して頂きありがとうございました。これを持ちまして本日の第2回高齢者福祉計画策定委員会を終わります。次回は11月を予定しております。本日は大変お疲れ様でした。

○閉会